様式第2号(第2条関係)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 奨学生(候補者)推薦調書 | | | | | | | | | 記入者 | |  | | |
| 奨学生氏名 |  | | | | | | | | | | | | |
| 学校名 | （学科・学年も記載してください） | | | | | | | | | | | | |
| 成績記入欄 | (中学校・義務教育学校・高等学校・高等専門学校・大学の成績評定表)　※〇で囲む | | | | | | | | | | | | |
|  | 学年  科目評定 | (　 )年 | (　 )年 | 2学年合計 | | | 評定 2学年合計　評定値 | | | | | |
| 5 |  |  |  | | | 5× (　　)＝ (　　)  4× (　　)＝ (　　)  3× (　　)＝ (　　)  2× (　　)＝ (　　)  BA  評定平均値  1× (　　)＝ (　　)    ・  ＝  評定値合計 B(　　) | | | | | |
| 4(優) |  |  |  | | |
|
| 3(良) |  |  |  | | |
| 2(可) |  |  |  | | |
|
| 1 |  |  |  | | |
| 合計 |  |  | A | | |
|  | | | | | | | | | | | | |
| 学校滞納金の有無 |  | | | | | 出欠の状況 | 区分  学年 | | 欠　　席 | | | 遅刻 | 早退 |
| 病気 | その他 | |
| (　 )年 | |  |  | |  |  |
| (　 )年 | |  |  | |  |  |
| (　 )年 | |  |  | |  |  |
| その他推薦の  参考事項 |  | | | | | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | | | | | |
| 上記の者は，健康で，人物・学業ともに優れ，かつ，学資の支弁が困難であり小美玉市奨学生として適当と認められるので，推薦いたします。  　　　　　　年　　月　　日  学校長  印  大学長  　小美玉市教育委員会教育長　様 | | | | | | | | | | | | | |

(記載上の注意)

1　成績評定表は，原則として前2年（第3学年は1,2年生）(第2学年は1年生)の科目数を記入のこと。

2　中（高等）学校の成績が分からない場合は，学生より中（高等）学校2,3年の成績を取り寄せるなどして確認してください。

3　評定平均値は，小数第2位まで記入のこと(小数第3位切り捨て)。

4　出欠の状況は，申請時点での出欠日数を記入すること。大学等は記入不要とする。

5　その他推薦の参考事項欄は，推薦基準における特例推薦に該当する場合，具体的かつ詳細に記入すること。

推薦基準（小美玉市教育委員会）

１．人物について

学習活動その他生活全般を通じて態度・行動が学生としてふさわしく， 将来良識ある社会人として活動できる見込みがある者とします。

２．健康について

学校保健法による定期健康診断等の結果により，修学に十分耐えうると認められる者とします。

３．学力について

（１）専門学校又は大学等の在学者

ア　 第１学年在学者

高等学校等の最終２か年の履修教科の評定を全て合計し，これを全履修教科数で割った値が３．５０ （小数点第３位切り捨て） 以上である者とします。

※履修科目の評定は５・４・３・２・１の５段階法により，他の方法による評定は５段階法に換算して下さい。

イ　 第２学年以上在学者

大学等における前２か年（２か年未満の場合は，１か年）の履修教科の評定を全て合計し，これを全履修教科数で割った値が３．５０（ 小数点第３位切り捨て）以上である者とします。

※第２学年の場合は第１学年の成績，第３学年の場合は第１学年及び第２学年の成績，第４学年の場合は第２学年及び第３学年の成績を評価します。

※履修科目の評定は優（Ａ）・良（Ｂ）・可（Ｃ）の３段階法により，優（Ａ ）は４ ，良（Ｂ ）は３ ，可（Ｃ ）は２に換算して下さい。また，他の方法による評定は３段階法に換算して下さい。

（２）高等学校等の在学者

　　ア　 第１学年在学者

　　　　中学校の最終２か年の履修教科の評定を全て合計し，これを全履修教科数で割った値が

３．５０（小数点第３位切り捨て） 以上である者とします。

イ　 第２学年以上在学者

高等学校等における前２か年（２か年未満の場合は，１か年）の履修教科の評定を全て合計し，これを全履修教科数で割った値が３．５０（ 小数点第３位切り捨て）以上である者とします。

※第２学年の場合は第１学年の成績，第３学年の場合は第１学年及び第２学年の成績を評価します。

※履修科目の評定は５・４・３・２・１の５段階法により，他の方法による評定は５段階法に換算して下さい。

（３）中学校第３学年（義務教育学校第９学年）

　　　　中学校第１学年から第２学年までの履修教科の評定を全て合計し，これを全履修教科数で割った値が３．５０（小数点第３位切り捨て） 以上である者とします。